

若年女性つながりサポート事業【豊島区】

総事業費	5,008 千円
交付金額	2,504 千円

地域の実情と課題

コロナ禍で社会問題化した若年女性の貧困、虐待、自殺、妊娠など、生きづらさを抱えた女性への支援が必要。

目的・目標

生きづらさを抱えた若い世代の女性が社会とのつながりを回復し、相談を通じて必要な支援につながるよう、NPO等の知見を活用したきめ細かな支援を実施する。身近な場所出張相談会を実施し、相談窓口の積極的周知に取り組む。
目標：出張相談会延160人

事業の特徴

- ・若年女性が気軽に立ち寄れる地域のカフェでの出張相談会の開催
- ・女性職員を中心としたプロジェクトチームとの連携により、女性による女性のための広報活動を展開

連携団体

【すずらんスマイルプロジェクト】

- ・NPO法人ピッコラーレ
- ・NPO法人BONDプロジェクト
- ・NPO法人サンカクシャ
- ・公益財団法人プラン・インターナショナル

事業の効果

- ・若年女性支援専用HPの開設、チラシ、周知カードの配布により若年女性支援プロジェクトの認知度の向上を図った。
- ・地域のカフェでの出張相談会を開催により、これまで行政の支援と繋がる機会のなかった10代20代の女性が、相談したり各種の支援情報に触れることができた。
継続参加者70%(前年度62.9%)

今後の課題

安心して相談できる窓口があることをより多くの女性に届け、困りごとが大きくなる前の支援の輪を広げていくことが必要である。
引き続き、情報発信の強化、連携先の拡大と調整、相談員の質の向上が課題である。

若年女性つながりサポート事業【豊島区】



生きづらさを抱えた若い世代の女性にたしかかな支援を

これまで支援の網の目からこぼれ落ちがちであった若年女性支援のために生まれた区内プロジェクトである「すずらんスマイルプロジェクト」と連携し、女性の視点を生かした支援活動を実施

事業内容

【出張相談事業】

気軽に立ち寄れ、居場所ともなるカフェで出張相談会を開催。会場にて区や民間団体などの相談窓口等の情報提供を実施

【相談窓口での生理用品の配付】

困難を抱えた若年女性が相談窓口につながるきっかけとするため、各相談窓口にて生理用品を配付

【広報・啓発事業】

若年女性向けオフィシャルサイト、施設窓口・イベントなどでのポスター、チラシ、周知カードの配布

【民間支援団体等との連携】

意見交換会の開催や生理用品の配付、広報活動にて民間支援団体と連携



開催日 15時スタート 終了は18～19時です
 新型コロナウイルス感染状況により変更される可能性がありますので最新のTwitterの情報をご確認ください

2022年		2023年	
4月 12日Tue.	24日Sun.	1月 10日Tue.	22日Sun.
6月 14日Tue.	26日Sun.	3月 14日Tue.	26日Sun.
8月 9日Tue.	28日Sun.	5月 10日Tue.	22日Sun.
10月 11日Tue.	23日Sun.	7月 12日Tue.	24日Sun.
12月 13日Tue.	25日Sun.	9月 13日Tue.	25日Sun.
		11月 8日Tue.	27日Sun.

場所 GLOCAL CAFE IKEBUKURO 池袋サンシャインシティ アルバ1階

ぴこカフェのご営業や急になったことなどあった時はこちらからお知らせ下さい

※おの日は無料の占いもやっています

※お問い合わせ先: 03-3568-1111

出張相談会ぴこカフェカード